

2. 調査報告書

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	入居者が地域の一員として地域の中で生活するという理念のもと、入居者が地域において安心してその人らしく暮らせる環境を提供している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念については、職員会議などでどう実現するかについて話し合いが行われ、職員は、常に入居者の立場に立って考え、入居者が満足、安心できるケアおよび支援を行っている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	経営者、管理者、職員が一体となってホームが地域の一員としての役割を果たそうと取り組んでいることは評価できる。 地域パトロール、町内会行事への参加、ホームへ地域ボランティアを招いた演芸会の実施など地域との深い交流が実現されている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価、外部評価をサービスを検証する機会と捉え、評価結果によって明確になった課題については、すぐにどのように解決していくのかについて話し合いが行われ、実行されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議を推進メンバーとの情報交換、意見の聴取、ホーム内の様子の報告、地域への役割をどう果たすかなどについて話し合いが行われ、その機能を有効に活用している。		
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	白石区在宅ケア連絡会、白石区者連絡会、運営推進会議などを通じ、相互連携を図っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	入居者の生活の様子、金銭報告を書面で送付したり、家族の来訪時には会話において生活面の様子を伝えている。 また入居者の状態急変時には、すぐに家族に連絡を入れるよう徹底している。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	重要事項説明書、玄関に苦情受付窓口を明示している。 また、家族とのコミュニケーションを通じて、随時、家族の意見、要望などを聞き出している。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	異動時には、入居者のダメージが少なくなるよう配慮されている。		職員の退職時には、家族から挨拶をしたいなどの声もあり、本人の了解があれば書面で報告するなどの検討いただくことを望む。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員育成には、力を入れており、OJT、外部研修によって職員育成を図っている。OJTでは、ADLの低下、病気時などにも適切に対応できるような入居者の情報収集などの実践的な指導も行っている。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者が区内ホームとの相互交流を通じ、情報交換を行っている。		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居者ができるだけ自宅での生活に近い形で生活できるように、入居前に本人、家族、ケアマネ、医師などと連絡を密にしながら、入居している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は、入居者に一方的にケアをすることはなく、入居者が「できないこと」を「どうしたらできるようになるか」を常に考え、ケアに取り組んでいる。入居者のできることについては、それを尊重し、本人に任せて必要に応じて支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>入居者の意思を尊重し、できるだけ叶えることができるよう職員はケア、支援を行っている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>介護計画は、入居者個々の能力、希望などを考え、本人、家族からの意見や要望も汲み入れて、計画を策定している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>状態の変化が生じた場合には、随時計画の見直しが行われている。</p>		<p>介護計画の実践における、その効果や入居者の様子などの「気づき」の記録をもっと充実させ、計画の見直しに活かしていただくことを望む。</p>
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>地域に認知症の専門事業所としての役割を果たすよう、認知症についての情報提供や、子供などが緊急時に泊まることのできるスペースの確保、ボランティアの演芸発表会の場所の提供など、その多機能性を有効に活用している。</p>		

外部 評価	自己 評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>24時間対応可能な訪問医療機関のかかりつけ医と連絡体制が取れている。非常勤勤務であるが、看護師もあり、医療支援体制は十分に整っている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>本人、家族の要望を聞き入れ、医師とも連携を取りながら、方針を定めて、対応策を立てている。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない</p>	<p>職員、入居者とのコミュニケーションは良く取れており、信頼関係が構築されている様子が確認できた。</p> <p>入居者のプライバシーを損なうような言動、行動はなく、入居者に対しては「さん」づけで呼ぶよう徹底されている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>入居者の意向、要望を優先して、「したいこと」を「できるよう」職員が支援している。入居者に強要するような場面は見られなかった。</p>		

外部 評価	自己 評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事はテーブルを囲み、楽しい時間を過ごしていた。 食事作りには、男性も加わり、それぞれが出来ることの役割を担い、職員と一緒に進んで行っていた。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	週2回入浴が行われている。入浴は、本人の意向に合わせているが、入浴を拒む入居者に対しても、うまく声かけ誘導しながら入浴支援を行っている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	畑作業、散歩、趣味の楽しみごとなど、それぞれが自由に行っており、職員は必要に応じてそれを支援している。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	外出は制限はなく、外出時には職員が後ろからついていくなど対応をしている。 また、できるだけ外出の機会をつくるため、近所の公園、買い物などを行っている。 庭には家庭菜園もあり、庭いじりなども行っている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵をかけておらず、入居者は自由に外出が可能である。もし、入居者が一人で外出した場合には、職員が付き添っている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	避難訓練の他、緊急時対応については、マニュアルなどに基づいた日常的な訓練、チェックを行っている。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	献立は栄養バランスを考えたものとなっている。水分補給についても、お茶などで適量確保している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	共有空間は、飾り付け、写真などが随所に飾られており、温かみのある雰囲気を感じられた。入居者は日中は各々好きなスペースでゆったりと過ごしていた。		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	居室は、入居者それぞれが、好きなものを持ち込むことができ、自分の居心地の良い部屋として使うことが出来ている。		

は、重点項目。